

入院のご案内



 **日本赤十字社 北見赤十字病院**
Japanese Red Cross Society

〒090-8666 北見市北6条東2丁目1番地
TEL 0157-24-3115(代表)
FAX 0157-22-3339
<http://www.kitami.jrc.or.jp/>

☆「入院のご案内」は当院ホームページにも掲載しております。

ご希望の方は下記 QR コードを読み取り、入院のご案内動画 をご覧ください。



目次

1. 入院が決まったら P2	3. 入院費に関するご案内 P8
1) 入院の手続き	1) マイナンバーカード (もしくは健康保険証について)
2) 入院前の対応について	2) 入院医療費の算定方法について
3) 入院に必要な持ち物	3) 高額療養費について
2. 入院中の生活 P4	4) お支払いについて
1) 入院中の生活について	4. 退院について P10
2) 病室について	1) 退院について
3) 面会について	2) 診断書・証明書について
4) 感染防止のために	5. 相談窓口のご案内 P11
5) 患者さんの安全のために	1) 患者支援センター
6) 患者さんに守っていただくこと	6. 病院に対するご意見 P11
7) 駐車場について	7. 院内施設 P12
8) その他	8. サービス案内 P12

★入院に際してのご理解とご協力のお願い★

北見赤十字病院はオホーツク医療圏において救命救急センターを併設する急性期病院として地域住民の皆様に高度医療を安定供給することが求められています。そのため、重症あるいは病状が不安定な患者さんを速やかに受け入れられるようベッドを準備しておく必要があります。

このような理由から急性期治療終了後には早期に退院していただけるよう、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。なお、退院や療養の相談は患者相談窓口でお受けしています。ご心配な患者さんは入院早期から相談されることをお勧めいたします。

また、当院は感染防止対策を講じておりますが、万が一、入院中に感染症に罹患もしくは疑いがある場合、追加の検査・治療や手術の延期等がありますことをご理解・ご協力をお願い申し上げます。

★かかりつけ医との連携について★

「かかりつけ医」（開業医等）は患者さんの身体のことや生活背景まで把握して診療を行い、必要な時には「地域医療支援病院」などの専門医療機関に紹介していただけます。専門医療機関での治療が終了し症状が安定すれば、また「かかりつけ医」に診療が引き継がれます。万が一病状が悪化した場合は

「かかりつけ医」との連携により北見赤十字病院を受診することができます。

なんでも相談ができ、身近で頼りになる「かかりつけ医」を持つことをお勧めします。

1. 入院が決まったら

- あなたの入院は 月 日 曜日 時 分です
(入院日が決まっていない場合は後日、病院から日時のご連絡をいたします)

1) 入院の手続き

- ① 入院当日は再来機で受付し、受付番号とスケジュール票を受け取り患者支援センター受付窓口にお越しください。

※ 入院前にマニキュア・ジェルネイルは落とし、お化粧はせずに来院してください。

窓口の手続きに必要なもの

□ マイナンバーカード (もしくは健康保険証)

□ 入院申込書 □ 保険外負担金同意書

□ 記載済みの「体調確認シート」

※ 記入漏れ・持参忘れがありますとご案内が遅れますので
ご協力をお願いします。

入院病棟へ提出

□ 基礎情報用紙

2) 入院前の対応について

- ① 感染症の予防対策への協力をお願いします。

入院前から体調確認し、この冊子とは別にお渡りする「**体調確認シート**」を記載し、入院当日に患者支援センター受付窓口へ提出をお願いします。

* 休日入院の場合は入館受付窓口へ提出してください。



- ② 下記の場合は電話連絡をお願いします。

電話：0157-24-3115



【体調管理】

- 入院予定だが、ご本人又は同居する方が感染症にかかってしまった

連絡先：平日～入院予定の診療科外来 (連絡時間帯 診療時間内)

【急な都合で入院できない】

- 入院当日のキャンセル

連絡先：平日～入院予定の診療科外来 (連絡時間帯 8:30～10:00)

土日休日～事務日直 (連絡時間帯 8:30～14:00)

- 入院当日以外のキャンセル

連絡先：平日～入院予定の診療科外来 (連絡時間帯 診療時間内)

【薬の変更】

- 入院を予定した以降で服用しているお薬が変更された、お薬が追加になった場合

連絡先：平日～入院予定の診療科外来 (連絡時間帯 診療時間内)

3) 入院に必要な持ち物

- 感染予防のため、病衣・タオル類の持ち込みはご遠慮ください。
- 収納場所に限りがありますのでお荷物は最小限をお願いします。
- 持ち物には必ず氏名を記入してください。

《持ち物についての注意事項》

- 持ち物は患者さんご自身で管理となります。セーフティボックス（簡易金庫）を準備しておりますのでご利用ください。
- 万が一、紛失・盗難等があった場合、一切の責任を負いかねますので、**多額の現金・通帳・貴重品など**入院生活に必要な物以外の物は持ち込まないでください。
- 生活に必要な貴重品（義歯・補聴器・眼鏡に限る）を患者さんご自身で管理することが困難で、入院病棟による管理を希望される場合は病棟スタッフにご相談ください。

＜入院時に必ずお持ちください＞

☐ 服用中のお薬 *入院期間に合わせて 少し多めにご持参ください ☐ お薬手帳 	☐ 下着・着替え ☐ マスク（1日1枚）  ☐ ゴミ袋（レジ袋など） ベッドにゴミ箱（袋）はありません 	☐ 室内履き（かかとのある靴） スリッパ・サンダルは禁止です    ○ × ×
☐ 筆記用具 ☐ 入院のご案内（この冊子） *必ず読んでご持参ください	☐ 洗面器 ☐ 電気カミソリ ☐ スプーン ☐ イヤホン 病室のテレビはイヤホンを使用し て視聴していただきます。コンビニ でも購入できます。	☐ 母子手帳 お子さんの入院の場合はご持参く ださい 
☐ その他 義歯・補聴器と各ケース・メガネ・コンタクトレンズと各ケース・杖・歩行補助具 ☐ 60		

＜申し込みされた病衣・タオルなどのレンタルサービス（有料）に応じて以下をご準備ください＞

＜必要な方はお持ちください＞

☐ 洗面道具 歯ブラシ・歯磨き粉・シャンプー リンス・石鹸またはボディソープ	☐ ティッシュペーパー ☐ ウェットティッシュ ☐ 紙オムツ 	☐ はし ☐ コップ（割れにくいもの）   
---	--	--

＜持ち込み禁止です＞

- × 鋭利なもの（はさみ・カッター・カミソリ・ナイフ・爪切り）
- × タバコ（電子タバコを含む）・ライター
- × アルコール飲料（ノンアルコール飲料を含む）



※但し、安全ガード付きカミソリは可

2. 入院中の生活

1) 入院中の生活について



- 起床時間は6時、消灯時間は21時です。
- 起床時間前の洗面所のご利用、及び消灯後のテレビの利用はお控えください。
- 入院病棟を離れる場合は担当看護師にお申し出ください。

病室入り口の名札表示

- 個人情報保護の目的から病室には名札を掲示していません。

お食事について

- 食物アレルギーのある方は事前にお申し出ください。
- 治療上、食事が禁止または制限されることがありますので、医師・看護師の指示をお守りください。

入浴（シャワー浴）・外出・外泊について

- 医師の許可が必要です。

テレビ・冷蔵庫・洗濯機・乾燥機について

- 病室にカードでご利用いただける、テレビ（有料）・冷蔵庫（有料）を準備しています。カードは病棟設置のテレビカード販売機で購入でき、残ったカード度数は本館1階の精算機で払い戻しができます。
- テレビ・冷蔵庫のご利用を予定されており、ご自身でカードの購入ができない方は多めの準備をお願いします。
- 入院病棟に有料の洗濯機・乾燥機があります。テレビカード又は100円硬貨でご利用ください。

電気製品について

- 持ち込み可能な電気製品
 - ◆ノート型パソコン（タブレット） ◆携帯ラジオ ◆ポータブルオーディオプレイヤー
 - ◆携帯ゲーム機 ◆電気カミソリ ◆ドライヤー ◆ヘアアイロン ◆電動歯ブラシ
 - ◆携帯電話・スマートフォン

*その他の持ち込みについては禁止とします。詳しくは病室にあります『入院のしおり』又は北見赤十字病院ホームページ（<https://www.kitami.jrc.or.jp/>）をご覧ください。

*神経精神科入院の患者さんは事前に確認ください。

禁煙について

- 当院の敷地内（建物内、駐車場、通路等）は全て禁煙となっております。タバコ（電子タバコ等含む）の持ち込みはご遠慮ください。



携帯電話の利用について

- 以下のルールを守り、周囲の方々の迷惑にならないようご利用ください。
 - *通話可能場所 TEL（電話）コーナー・各玄関・本館 3 階家族控室・病室（個室に限る）
 - *必ず『マナーモード』でご利用ください。
 - *医療機器から 1 m 以上離れてご利用ください。
 - *携帯電話をお持ちの方は充電器をご持参ください。



院内 Wi-Fi について

- ルールを守り、周囲の方々の迷惑にならないようご利用ください。
- 当院職員は、携帯電話・スマートフォン・タブレット等の操作設定は致しません。また、不定期に Wi-Fi 設備の保守を行いますのでご使用頂けない場合があります。詳しくは北見赤十字病院ホームページ (<https://www.kitami.jrc.or.jp/>) をご覧ください。



付き添いについて

- 基本的には付き添いの必要はありません。病状等の事情でご家族が付添いを希望される場合は「付きそい許可願い」が必要となりますので、主治医又は病棟師長にお申し出ください。

病状説明について

- 医師や看護師から病気のことや、検査・手術・治療方法について文書等により説明いたします。
- 病状説明には、医師のほかに看護師、医療ソーシャルワーカー等が同席させていただくことがあります。
- 患者さん以外に病状説明を受ける方（家族の代表者・キーパーソン）をあらかじめ決めておいてください。
病状等の説明の際には家族の代表者（キーパーソン）の方にご連絡いたします。
- 患者さんの個人情報を守るため、電話でのお問い合わせや病状説明は特別な場合を除き控えさせていただいております。
- より安全で質の高い医療を実践するため、職員の長時間労働による健康への影響を考慮し、担当医師からの病状説明及び病院職員との退院に向けての面談等は、診療時間内とします。

【診療時間】 平日 8:30~16:30

尚、救急対応等でお待たせすることもありますので、あらかじめご了承ください。

また、患者さんの診療において、チーム医療を推進しています。

主治医以外の医師が対応する場合がありますのでご了承ください。



2) 病室について

- 病室は4人部屋が標準です。
- 患者さんご自身、もしくは他の患者さんの病状・検査・応急処置等のために病室や病棟の移動をお願いすることがあります。ご理解とご協力をお願いいたします。
- 個室を希望される場合はお申し出ください。なお、病床運用上ご希望に添えない場合がありますのであらかじめご了承ください。個室料金は以下の通りです。

特別室 1日 13,200円(税込) *1泊2日の場合26,400円(税込)	本館8階東病棟
1人室 1日 6,600円(税込) *1泊2日の場合13,200円(税込)	本館4～8階(東病棟・西病棟) 北館7階病棟

3) 面会について

●面会可能な方

- ① ご家族、またはご家族に準ずる方
- ② 患者さん、またはご家族から依頼を受けた方
- ③ 付き添い許可証を持っている方
- ④ 業務上、面会が必要な公的機関の職員(行政機関職員・ケアマネジャー等)

*入館受付窓口で「面会申請書」を提示し、面会許可証を受け取ってください。

*入館時間：8：30～19：00(※15分程度)

*感染対策をお願いします(マスク着用・手指消毒・飲食禁止)

来院してのお見舞いは禁止しております。当院ホームページのお見舞いメールをご利用いただくと患者さんにメッセージをお届けすることができます。



4) 感染防止のために

当院には、免疫力が低く感染しやすい患者さんが多く入院されています。感染症にかかることで重症化するリスクがあります。院内感染を防ぐためにも、以下のご協力をお願いします。

尚、同居されていた方が感染症だとわかった場合は、速やかに職員にお申し出ください。

手洗い・手指消毒・マスク着用のお願い

- 感染予防の基本は手洗いです。
- 食事の前、検査やリハビリの後、トイレの後には石鹸と流水で手洗いしてください。
- 病室入り口に、手指消毒薬を設置していますのでお使いください。

(アルコール禁忌の方は使用を控えてください)

- 病室内、治療や検査、売店への買い物等で入院病棟を離れる場合も常時マスクの着用をお願いします。

お荷物の整理について

- 持参されたお荷物は床に直接置かず、備え付けのロッカー等をご利用ください。



5) 患者さんの安全のために

お名前確認について

- 当院では安全な医療を提供するために、以下の方法でご本人確認をさせて頂いております。
- 患者さんご本人であることを確認するために ID バンドを付けさせていただきます。ID バンドにはお名前・生年月日などがプリントされていますので、装着時にご自身でご確認ください。
点滴の時や薬をお配りする時などにお見せいただきますので、入院期間中の装着をお願いいたします。
- 患者さんを間違えないために、診察や検査の際にもフルネームでお名前を確認させていただきます。

入院時持参薬について

- 安心で安全な医療を提供するため、持参いただいた薬について、他医療機関・調剤薬局に情報提供を求めさせていただきます。



転倒・転落の危険性について

- 入院生活を送る病院の環境は、それまで住み慣れたご家庭での生活環境とは異なります。その環境の変化に、病気やけがによる体力や運動機能の低下が加わり、思いもかけない転倒・転落事故が起こることがあります。
- 入院中の室内履きは、履き慣れたかかとのある靴を準備してください。
- 安全な入院生活を送っていただくために、患者さんやご家族の方と一緒に、転倒・転落の防止に努めますのでご協力をお願いいたします。

インフォメーションボード（絵文字表示）について

患者さんに安全で安心な入院生活を送っていただくため、ベッドに安静度や日常生活で注意していただくことを絵文字で表示しています。

- 患者さん、ご家族、医師、看護師その他の病院職員が情報を共有しますのでご協力ください。
- 移動方法や検査時の食事、水分の禁止等は絵文字で、その他は短い言葉で表示しています。
患者さんの状態により変更しますので、ご質問がありましたら看護師にお問い合わせください。

6) 患者さんに守っていただくこと

- 他の患者さんおよび職員に対しての迷惑行為や診療の妨げになるような行為はおやめください。

以下のような行為が認められた場合は退院していただくことがあります。

- * 病院の諸規則・診療上指示されたことを守れない
- * 暴言・暴力・セクシャルハラスメント・過度な要求等
- * 病院内・敷地内での飲酒（ノンアルコール飲料を含む）、喫煙（電子タバコを含む）、
宗教活動、政治活動、販売行為
- * 他の病室・病棟への理由無き入室



- 院内の備品、寝具、器具などは大切にお取り扱いください。患者さんの過失によって破損した場合は弁償していただくこともあります。
- 許可なく写真や動画を撮影すること、および音声を録音することをお断りします。

7) 駐車場について

- 入院期間中の駐車場利用はご遠慮ください。
- 以下の場合、駐車場利用料金が免除になります。スタッフステーションにお申し出ください。
＊入退院時の送迎・病状説明など医師・看護師等からお願いした来院の場合

8) その他

入院中の他医療機関への受診について

- 入院中に他の医療機関への受診（お薬の処方も含む）はできません。やむを得ない事情がある場合は病棟看護師にご相談ください。
- ご連絡なしに他医療機関を受診された場合、その費用は健康保険の適用とならず全額患者さんの負担となります。

当院の入院された科以外の受診について

- 入院された病気に対する治療を主として行います。緊急を要する場合以外は、当院の他診療科への受診はできません。
- 入院中であっても、歯科口腔外科の外来受診はできます。（入院費の他に別途診療費がかかります）

病院からのお願い

- 当院は臨床研修病院に指定されており、医師をはじめとする医療従事者養成協力機関として多職種の実習を受け入れております。研修・実習へのご理解とご協力をお願いいたします。
- 職員に対するお心遣いは固くお断りします。



3. 入院費に関するご案内

1) マイナンバーカード（もしくは健康保険証）、各種受給者証、各種認定証等について

- 入院時は、患者支援センター受付窓口でマイナンバーカード（もしくは健康保険証）、各種受給者証、各種認定証等をご提示ください。
また、変更・喪失があった場合も患者支援センター受付窓口で速やかにお申し出ください。
- 健康保険証をご提示いただけない場合、健康保険の適用とならず全額自費請求となります。

2) 入院医療費の算定方法について

当院は厚生労働省の診断群分類別定額払い方式（DPC）対象病院の認定を受け、入院費用を「診断群分類による包括評価」で算定しております。（※一部対象から除外される患者さんもいます）

この算定方式は、病名や手術・処置等の内容に応じて分類された「診断群分類」に基づき、分類ごとに定められた1日当たりの定額の医療費を基本として計算する方式です。

出来高払いの計算式（A）

入院医療費＝〔入院料〕＋〔手術・麻酔料〕＋〔投薬料〕＋〔注射料〕＋〔検査料〕＋〔その他リハビリなど〕

DPCの計算式（B）

入院医療費＝〔包括診療費〕×〔入院日数〕×〔国で定められた北見赤十字病院の係数〕＋〔出来高診療費〕

※手術（輸血）・麻酔・リハビリ等の一部指定項目は、出来高診療費となっております。

※医療機関別係数は、厚生労働省より病院ごとに与えられたものであり、病院によって異なりますので、同一の病名と治療内容でも病院ごとに医療費の総額が変わります。

ご不明な点は、患者支援センター受付窓口でお問い合わせください。

3) 高額療養費について

- 高額療養費とは、保険適用分の医療費が1ヶ月間に一定以上の金額（自己負担限度額）を越えた場合、その越えた分が高額療養費として保険者から支払われる制度です。
 - 限度額適用認定証を手続きしていただくと、1ヶ月の入院医療費の支払いが自己負担限度額（健康保険適用分）にとどめられます。
 - 月をまたいで入院した場合は、月ごとに自己負担額が発生します。
 - 手続きは入院前に実施可能で、加入している保険者に申請し、発行された限度額適用認定証を患者支援センター受付窓口にご提示ください。（限度額適用認定証は月が変わると前月に遡って発行されません。また、発行には数日かかることがありますので、出来るだけ早く申請してください。）
 - 当院はオンライン資格確認を導入しています。入院申込書（兼誓約書）にてオンライン資格確認の同意をいただければ、申請をせずに高額療養費制度をご利用いただけます。
 - マイナンバーカードをご利用頂いた方は、保険証の提示、限度額適用認定証の申請が何れも不要となります。
- ※オンライン資格確認、マイナンバーカードは、ご加入の健康保険によっては利用出来ない場合があります。また、公費は対象外です。詳しくは患者支援センター受付窓口にお問い合わせください。

4) お支払いについて

- 入院医療費は退院当日にお支払いをお願いしております。月をまたいで入院される場合は、毎月末締めで翌月10日頃に請求させていただきますので、14日以内にお支払いください。請求書をお渡しできない場合は郵送させていただきます。
- 入院医療費は本館1階 自動支払機でお支払いください。
- お支払いはクレジットカードもご使用いただけます。
- 入院医療費についてご不明な点がございましたら、職員までおたずねください。
- 領収書等は、高額療養費の申請や、医療費控除申請などに必要になることがありますので、紛失しないよう大切に保管してください。（領収書の再発行は別途手数料が発生します）



<自動支払機>

本 館 ： 年中無休 終日稼働
北 館 ： 平日 8時30分～17時05分



4. 退院について

1) 退院について

- 退院の許可は主治医が出します。許可が出ましたら看護師から退院日をお知らせしますので、退院準備をお願いします。
- 退院の時間は**午前 10 時**となっています。予約入院の患者さんや緊急入院される患者さんの受け入れ準備のためご協力ください。入院費の概算をお知りになりたい場合は、事前にスタッフステーションまでお申し出ください。
- 退院時、『退院証明書』をお渡しします。他医療機関に入院となった場合に提出してください。

2) 診断書・証明書について



《申し込み方法》

- 入院期間中のお預かりはしておりません。退院日以降にお申し込みください。
- 生命保険会社等の提出先によって指定された用紙がある場合は、指定の用紙をご持参ください。
- 診療カードをご持参ください。
- 患者さんご本人以外の方による申し込みや受け取りには、申込書時に患者さんご本人の委任が必要です。（患者さんに代わり申し込みや受け取りをされる方は、運転免許証など身分を証明するものをご持参ください）

《その他》

- 診断書・証明書等の作成には、受付後概ね 1 ヶ月のお時間をいただいております。
（医師の都合や検査の進行状況により上記以上にお時間をいただく場合があります）

受付場所	本館 1 階 文書受付窓口
受付時間	平日 8:30~16:30



5. 相談窓口のご案内

1) 患者支援センター

病気やけがをすると様々な心配ごとや困りごとが起こることがあります。患者支援センターでは、専門の看護師とソーシャルワーカーが患者さん、ご家族からの相談をお受けしています。

＝たとえば＝

- ・診療についての相談
- ・入院中の療養に関しての疑問
- ・食事や薬に関する質問
- ・セカンドオピニオンについて
- ・がんやがんの治療について
- ・医療費について、使える社会保障制度についての相談
- ・仕事や治療に関する不安
- ・退院後の生活や介護についての不安
- ・直接にはいいづらい不安や不満等

(がん相談支援センター 電話 0157-26-9613)

受付場所	本館1階 患者支援センター
受付時間	平日 8:30～16:30



6. 病院に対するご意見



- よりよい病院づくりのために患者さんからのご意見・ご要望をお伺いしています。
- ご意見は院内に設置している、ご意見箱「病院職員への手紙」または当院ホームページの「お問い合わせフォーム」からお寄せください。
- いただいたご意見は院内委員会で検討し、本館1階掲示コーナー、および当院ホームページに掲載しております。



7. 院内施設

本館		北館	
東病棟	西病棟	北病棟	
4～8階病棟		6～7階病棟	
3階 手術室／救命病棟／リハビリテーション		連絡通路	
2階 外来診療科／外来化学療法センター／臨床検査科 栄養相談室／健康管理センター		連絡通路	
1階 患者支援センター／総合案内／外来診療科／中央受付 救命救急センター／救急外来／内視鏡センター／放射線技術科 からだの図書室／私設ポスト／入館受付窓口			1階 外来診療科 (神経精神科／歯科口腔外科)
地下1階 リニアック／RI室／薬剤部			

※17:00～7:30 正面玄関は施錠しています。17:00以降は、西口玄関をご利用ください。

8. サービス案内

【本館1階】

コンビニ／レストラン／カフェ
介護ショップ／病衣・タオルなどのレンタルサービス（有料）受付
福祉ショップ
ATM（北見信用金庫／北海道銀行／北洋銀行）



* 避難経路図については入院病棟の『入院のしおり』をご覧ください

2025年4月 更新

「北見赤十字病院の使命と役割」

当院は、オホーツク三次医療圏の高度急性期・急性期医療を提供する役割を担っております。当院の機能を十分に果たすために、地域の医療機関や介護施設、さらに行政等と連携し、みなさまが安心して地域で生活することができるよう地域包括ケアシステムの推進を図ってまいります。

当院の役割と地域連携についてご理解いただき、診療にご協力いただきますようお願いいたします

「理念」

人道・博愛に基づき、患者さんを尊重した医療を提供し、地域の期待と信頼に応えます。

「基本方針」

1. 真に患者本位の医療を提供する、質の高い病院を目指します。
2. 二次～三次の救急医療と地域完結型高度医療の充実した病院を目指します。
3. 国内外やオホーツク地域の災害・救護医療を担います。
4. すべての職員が成長でき、働く満足度の高い病院を目指します。
5. 次世代を担う人材育成のための、教育・研修に努めます。
6. 健全経営を行い、医療活動を通じて地域社会に還元します。

「患者さんの権利」

1. 人間としての尊厳が守られ、公平で良質な医療を受ける権利があります。
2. 理解・納得できる十分な説明と情報提供を受ける権利があります。
3. ご自分の意思で診療を選択し決定する権利があります。
4. セカンドオピニオン（他の病院・医師の意見を聞く）を受ける権利があります。
5. プライバシーを保護される権利があります。

「患者さんの責務」

1. ご本人であることを確認するために、ご自身で名前をお伝え下さい。
2. アレルギー歴、病歴等について出来るだけ正確にお伝え下さい。
3. 医療スタッフの説明を良くお聞きになり、ご理解のうえ治療や検査などの医療行為をお受け下さい。
4. 病院内では秩序を保ち、他の患者さんのご迷惑にならない様に努めて下さい。
5. 医療費は速やかにお支払い下さい。
6. 当院は臨床研修病院として、卒前・卒後研修教育を担っています。医療専門職の育成にご理解・ご協力下さい。